

ふたばこども園

園だより 5月号

ふたばっ子

令和2年5月1日発行

文責園長 納富博文

※園だより「ふたばっ子」はホームページでもご覧いただけます。



しょうぶ

入園おめでとうございます

桜吹雪が舞い散り、色とりどりの草花が咲きほころぶ中、2020年度の入園式を4月11日に行いました。新型コロナウイルス感染症対策のため、いつもの入園式とは異なり、各クラスでの対面式の形で、時間の短縮やマスクの着用、「3密」状態を作らないようにして行いました。

真新しい制服の、年中組1名と年少組72名の子どもたちが、元気に対面式に参加しました。式の中で、子どもたちに「友達をたくさん作り、毎日元気に、楽しく、遊びましょう。」と伝えました。また、園長先生と「元気なあいさつ」を交わして欲しいことをお願いしました。

今年度、本園に新規に入園するお子様は、2歳児未満の子どもたち25名(2歳児1名、1歳児16名、0歳児8名)と年中・年少46名の71名です。4月1日現在、全園児数268名、13クラスで、2020年度がスタートしました。また、5月からは満3歳児クラス(めろん組)が始まります。5月には3名のめろん組の子どもたちが新たに入園してきます。園も大変賑やかになります。

職員一同、新型コロナウイルス感染症に負けずに、「子どもを中心とした」教育・保育を提供しながら、お預かりしたお子様の健やかな成長のため、保護者の皆様の子育てを支援していきたいと思います。よろしくお願いします。



「緊急事態宣言」への対応、ご協力ありがとうございます

新型コロナウイルス感染症は未だに流行の拡大が止まらず、「緊急事態宣言」が全国に出される事態となってしまいました。佐賀県は、小さい県で人口が少ないにもかかわらず、感染者数が一気に増え、40例を越えてしまいました。今や、どこで誰が感染してもおかしくないような状況になりました。先行きが見えないこの感染症、大変心配ですし、早く収束して欲しいと願うばかりです。

こうした中、4月21日より、1号園児は休園、新2号・2号・3号園児は家庭内保育をお願いをしました。この措置は、県(知事名)や佐賀市の指示を受けて実施したものです。もし、こうした措置をしていない園があるとしたら、その園に問題があると思われます。

おかげさまで、ふたばこども園は21日の登園率が20%、24日はなんと14.2%で、宣言中はほぼ20%以下の登園率でした。国が目標としている「8割接触減」が達成できていました。保護者の皆様には、休園および家庭内保育のために、勤務ややるべきこと等をいろいろ工面していただき、本当にありがとうございました。

あるお父さんが昼過ぎに子どもさんをお迎えに来られました。「夜勤で昼までの勤務だったので、すぐ迎えにきました。明日は、夜勤明けで休日なので家庭内保育をします。」と言って帰られました。夜勤をされて疲れていらっしゃるだろうに、我が子を思うお父さんの姿勢に感動を覚えました。帰って行く親子は、明日は一緒に過ごせると、とても楽しそうで、ニコニコ笑顔でした。

県外の保育施設では、園児や先生たちが集団で感染する、いわゆるクラスターが発生しているとのニュースを耳にするようになりました。実際、子どもたちを預かっていますが、マスクの着用は難しく(すぐに取ってしまいます)、保育の中で「3密」状態を作らないことも難しい状況です。保育施設はクラスターが起きるリスクが、小学校よりも、どこよりも高い施設だと心配しています。(小学校はすぐ休校になるけど、保育施設は休園にならない。へんですねえ?。)

子どもを預けられている保護者は、感染のリスクが高いという覚悟を持って登園させられていると思います。職員には、不要不急の外出を控えるように、感染拡大地域(隣県福岡など)への行き来をしないようにと、連絡会の折りに、注意を促し続けています。まずは、大人が感染しないように注意すること、感染防止に努めることが大切です。保護者の皆様もよろしくお願いします。

緊急事態宣言期間後、5月6日以降も感染症への対応がいろいろ出てくると思います。どうぞご理解とご協力を、本当によろしくお願いします。子どもたちの命や安全を守るために!